

# クリスマスには、 社会にプレゼントを贈ろう!

12月13日(土)、「たがさぼのX'mas雑貨市」を開催しました。買うことで発展途上国、障がい者、復興、動物愛護などの支援につな

がる商品が並びました。その中でも、今回は多賀城で活動する団体の商品をご紹介します。

## わんにゃん仲良しクラブ

## さくらんぼ

社会福祉法人嶋福社会障がい者自立支援施設



猫好きにはたまらないグッズ

飼育主のみなさんの猫の里親探しをはじめとした動物愛護活動を行っています



ト音記号型のキーホルダー・ストラップ。クリップがあります



通所者が手作業でつくりま



タイのエイズ孤児が手がけたイラストを用いた商品も

市外の団体の商品も揃いました。詳しくはたがさぼのブログへ



元は東日本大震災の被災家屋から出た銅線

「たがさぼのX'mas雑貨市を開催しました。」  
12月15日(月)掲載

「明日12/13(土)開催! たがさぼのX'mas雑貨市」  
12月12日(金)掲載

「X'mas雑貨市 販売商品のご紹介」  
12月8日(月)掲載

売り上げは、保護している猫のエサ代他、活動費に充てられます。団体主催イベントにて販売。詳しくはブログをチェック!

<http://12nakayoshi.blog92.fc2.com/>

売り上げは通所者の工賃に充てられます。ゆめの森(エスパル仙台)、はあと(セラビ幸町店)、わたや(南三陸町さんさん商店街内)にて販売しています。



### ヒント from “たがさぼPress”

たがさぼのブログから地域づくりに役立つ記事をご紹介します

詳しくはブログへ <http://blog.canpan.info/tagasapo/>

#### より住みやすい地域をみんなで考える「高橋地区懇談会」

2014年11月27日(木)掲載

懇談会では、地域の自慢や「こんな地域になったらいいな」などを話し合いました。その様子を、話し合いのポイントも交えてご紹介。

#### 広がる! 地域の部活動「前橋〇〇部」

2014年11月13日(木)掲載

趣味や食べ物に関することなど、「〇〇したい!」という共通の思いを持つ人たちが気軽に集まってつながることで、日常が、地域がより楽しくなるしくみです。

#### 子どもがのびのび自由に遊べるプレーパーク

2014年11月1日(土)掲載

プレーパークは、子どもたちが自由に遊びを作り出すことの出来る遊び場。「多賀城にもこういう場所を作りたい!」という思いがカタチになりました。

### “たがさぼPress”とは?

たがさぼスタッフによるブログ。興味が湧いたらたがさぼPressへ! \*ケータイ、スマホからもご覧いただけます。



### たがさぼからのお知らせ

たがさぼが企画する「一歩ふみだすきっかけ」をご紹介します

## 子どもも親もハッピーになる支援のお話

ゲストは被災地で子どもとその親を支援する「NPO法人ピースジャム(気仙沼市)」。活動の想いを聞き、多賀城でできることをみんなで考えます。

日にち	2015年1月17日(土)
時間	午後1時30分～午後3時30分
会場	多賀城市市民活動サポートセンター 101会議室
参加費	500円
定員	15名
申込	多賀城市市民活動サポートセンター窓口または電話にて
問合せ	022-368-7745



# 人が集まることが 何かが始まるきっかけに

人と人が出会い、集まることで対話が生まれ、そこから新たなものが生まれます。場がもつ力とは一実例も見ながら考えます。

## 「人が集まる」ことで何が生まれる？

人と人が会うと、そこに1つの出会いが、3人なら3つの出会いになります。人が集まるほどに出会いの数は多くなります。では「人が集まる」ことで、どんなものが生み出されるのでしょうか。

1つは「つながり」。人が集まれば集まるほど、さまざまな考えや思いを持つ人、違った立場の人と出会えます。そんな人たちといろんな話をする中で、相手を理解し、そこから新たなつながりが生まれます。もう1つは、「アイデア」。老若男女いろんな人と話すことで、自分1人では思いつかないようなアイデアが続々出てきます。この2つが合わさり、集まったメンバーで「何かやってみようか」と企画が生まれたり、「また集まろう」という新たな動きにつながります。何かを始める時に、「つながり」と「アイデア」は「宝物」となります。



さまざまな「人の集まる場」をつくっている平間さん

## 平間さん流・人の集まる「場」のつくりかた

11月のたがさぼ講座「ココロときめく！人の集まる『場』のつくりかた」でゲストに来ていただいた平間拓也さんは、蔵王町を中心に人の集まる場をつくっています。「蔵王に来てくれる人、まちのファンを増やしたい」という思いはもちろん、「よそから来た人が地元の人とつながりやすいように」と考えたのがきっかけだそうです。例えば、「ゆるトーク」は参加自由、いつ来ても帰っても可、集まった人で話をするだけの会。それでも、初対面の人たちが知り合う場となったり、対話を深める中で新しい企画（親子や友人で会話を楽しめるようにと考えて立ち上げたボードゲームの会など）ができ、さらに新しいつながりができています。



意外と近くに住んででも知り合える場ってないよね？  
ということではじまった「ゆるトーク」

## 「人が集まり、何かが起こる」 — そのために、まずおさえておくこと



平間さんの実践からご紹介！



- 「楽しく無理なく続ける」
- 「やったことは必ず発信する」
- 「初めは小さい集まり、知り合いばかりでもよい」  
(そこから、だんだん広げていく)
- 「初めての人も参加しやすい雰囲気をつくる」

講座の様子はたがさぼPressで！ <http://blog.canpan.info/tagasapo/>

ココロときめく！「場」づくり講座2日目は、  
わくわくワークショップ 2014年11月23日(日)掲載

「楽しいこと、無理しないことが大前提！」ココロときめく！人の集まる「場」のつくりかた(1回目)を開催しました 2014年11月16日(日)掲載

たがさぼ文庫にもおすすめの図書があります

- 「common cafe ~人と人が出会う場のつくりかた~」山納 洋 著  
↑ tag vol.12にブックレビューが掲載されています
- 「住み開き 家から始めるコミュニティ」アサダワタル 著
- 「人が集まる『つなぎ場』のつくり方」ナカムラクニオ 著